



うみつばめ

総合受付
General reception

2 総合受付
General reception

基本理念

私たちは、地域の中核病院として、住民の立場にたち住民の健康、福祉、安全の向上に貢献します。

基本方針

1. 私たちは、患者さまの心（心身）の痛みと共に、やさしさと思いやりのある医療を目指します。
2. 患者さまの医学的情報について、十分な説明を行い、理解と納得に基づいた医療の実践を行うとともに、個人情報の保護に努めます。
3. すべての職員が連携して、患者さまの満足と信頼が得られる医療の実践に努めます。
4. つねに医療の安全に関する知識と技術の向上に努めます。
5. 地域の医療、保健、福祉、介護との連携強化に努め、地域に開かれた病院を目指します。
6. つねにコスト意識をもって業務の効率化と能率化を図り、健全運営に必要な財政基盤確保に努めます。

内視鏡検査

新任：消化器内科医 福永 朋洋

現在、日本における死因の第一位は悪性新生物（がん）であり、その割合は27.6%に達しています。また、日本人のうち2人に1人が一生でがんを診断されると言われています。具体的には、大腸がんが最も多く、次いで肺がん、胃がんが上位を占めています。



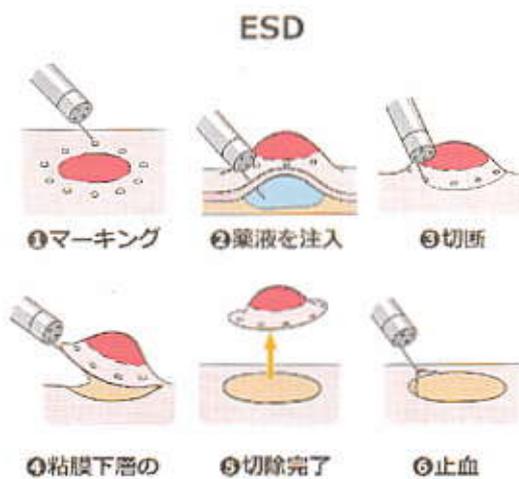
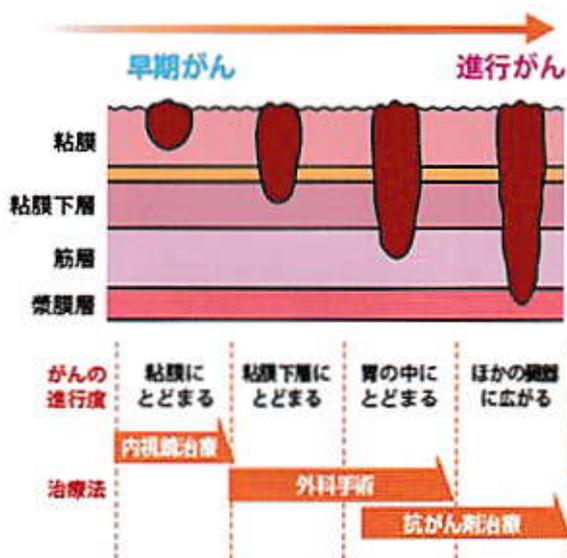
私は今年の4月から当院に着任し、主に内視鏡業務に従事しています。体感ではありますが、こちらの地域では進行がん（手術や抗がん剤が必要ながん）の発見率が人口に比して高い印象を受けます。この要因の一つとして、がんを早期発見することの重要性が十分に認識されていない可能性が考えられます。なぜ早期発見が重要なのかというと、早期発見により手術加療や化学療法が奏効する可能性があるだけでなく、食道がん・胃がん・大腸がんなどは早期発見により内視鏡で治療ができる可能性があります。そのため、症状を認めなくても定期的に内視鏡検査を施行する必要があります。



しかし、内視鏡検査には苦痛や不快感といったマイナスのイメージがつきものです。実際、苦痛を伴うケースもありますが、私たちは少しでも苦痛を軽減するために日々工夫しています。当院では、胃カメラでは鎮静剤（睡眠薬）や経鼻内視鏡（鼻からの内視鏡）を、大腸カメラでは鎮静剤や必要に応じて鎮痛剤（痛み止め）を使用し、患者さまの苦痛を最小限に抑えた内視鏡検査につとめています。

また、毎年当院の内視鏡医は近畿大学病院消化器内科から派遣されています。派遣される医師は大学病院での経験を積み、最新の内視鏡治療に従事しています。半年ごとに医師が交代する体制ですが、派遣される医師たちは皆、卒後10年前後であり、数千件に及ぶ内視鏡検査を経験してきました。このことにより、スキルの高い内視鏡検査を提供できると自負しています。

ぜひ、当院での内視鏡検査をご検討いただき、お気軽にご相談ください。



ESD：内視鏡的粘膜下層剥離術

4A病棟（療養病床・介護医療院）について

4A病棟は、療養病床20床（うちショートステイ4床）、介護医療院14床の病棟です。

療養病床とは



療養病床は、急性期医療を終えたあとも、なお入院療養が必要な慢性期の患者さまが入院しています。必要な医療の提供を行い、患者さまに安心して療養生活を送っていただける体制を整えています。



介護医療院とは



介護医療院は、要介護1～5の介護認定を受けた65歳以上の方で、長期にわたって療養が必要である方が入所され、医療提供を伴う側面も持ちながら生活施設としての役割を果たしています。

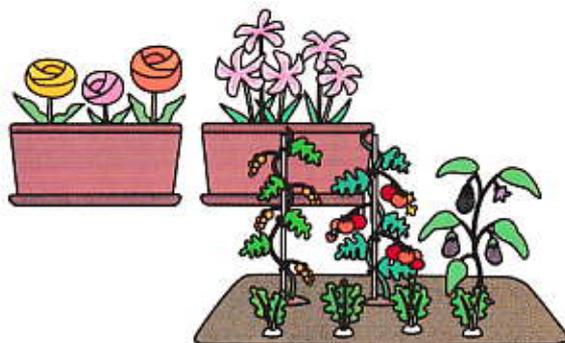


主なサービスは、日常生活の援助、介護、専門的な医療ケア、リハビリテーションや機能訓練、レクリエーションなどです。

レクリエーションは利用者さまの認知機能を維持し、気分転換や他者との交流を図ることを目的に実施しています。車椅子に座ったままでもできる体操やゲーム、カラオケなども行っています。

また、夏祭りや運動会、クリスマス会などのイベントも行われ、季節の移ろいを感じていただくことで日々の生活を送るうえでの楽しみとなっています。

今後は、より生活の充実が図れるよう野菜や花の栽培にも挑戦しようと考えています。詳しくは、当院（0735-62-7111）までお問い合わせください。



夏祭りの様子

【文責：看護部 久江 あゆみ】

部署紹介 ーリハビリテーション部ー

当院のリハビリテーションの特徴は、急性期・回復期・維持期・介護予防に至るまで、一連のリハビリテーションがシームレス（途切れることなく）に提供できる体制を整えていることです。住み慣れた地域で、必要な時期に、子供から高齢者までライフステージに沿った総合的なリハビリテーションが実施できる地域完結型リハビリテーションを目指しています。

当院では、理学療法士5名、作業療法士2名、言語聴覚士1名が、患者さまとリハビリテーションを行っています。リハビリテーションとは具体的にどのようなことをするのか、それぞれどのような違いがあるのか、簡単にご紹介します。

理学療法士

運動療法によって、身体機能の回復を図ります。関節可動域改善や筋力増強などの機能的訓練とともに、寝返り・起き上がり・起立・歩行などの基本動作の獲得を目指します。また、糖尿病の方への運動療法指導や、トレーニングマシンを使った筋力増強訓練、有酸素運動なども行っています。



平行棒での歩行訓練



箸とビーズを用いた食事動作訓練

作業療法士

作業を通して、心身機能の回復を図ります。更衣・トイレ・食事などの日常生活動作の獲得を目指し訓練するほか、レクリエーションや趣味活動を通して、その人らしい生活が送れるようにお手伝いします。手指や上肢の機能回復のために、折り紙やパズル、輪投げなどを使用することがあります。

言語聴覚士

「話す」「聞く」「読む」「書く」などのコミュニケーション能力の回復のため、会話訓練や書字訓練などを行います。また、「食べる」「飲み込む」といった摂食嚥下（えんげ）機能に対する評価・訓練も専門としています。実際に飲み物を用いて飲み込む訓練を行ったり、のどの奥や口の周りにある筋肉を鍛えるトレーニングを行ったりします。



絵カードを用いた言語訓練

患者さま一人ひとり、ケガの具合や病気の症状は違います。また、退院先の物理的な環境や人的環境も様々です。リハビリテーションスタッフは、そのような要因も考慮しながら、患者さまに合わせた訓練を行っています。

患者さまが安心して過ごせるように、適切な介助の仕方・注意点の情報提供や、退院に向けた退院先の環境整備、導入する介護サービスの助言なども行っています。



【文責：リハビリテーション部 下橋 美里】



お薬の保管方法について



この夏も全国的に猛暑と予想されています。屋外はもちろんのこと、室内でも暑さ対策が必要です。そして、人だけではなく、お薬にも対策が必要です。今回はお薬の保管方法についてお伝えします。

お薬は、温度、湿度、光の影響を受けやすい繊細なものです。医薬品の規格基準書である「日本薬局方」では、室温 1～30℃ 冷所 1～15℃ 常温 15～25℃ と定められています。そのため高温になる車内や暖房器具の近くなどには放置しないようにします。一部の薬（当院採用薬 下記表）は冷所保存が必要なものもありますが、長期保存をしたいからと、何でも冷蔵庫に入れる方がいます。これは出し入れの際に結露が生じることがあるのでお控えください。



(冷所保存が必要なもの)

剤形	薬品名	保存方法
坐剤	ボルタレンサボ®、レシカルボン®	冷所保存
軟膏	アクトシン®軟膏	10℃以下
点眼剤	オフサロン®	2～8℃
自己注射製剤	未開封のインスリン製剤（ヒューマログ®等）	凍結を避け2～8℃
自己注射製剤	未開封のGLP-1受容体作動薬（トルリシティ®等）	凍結を避け2～8℃
自己注射製剤	骨粗鬆症治療薬（フォルテオ®等）	凍結を避け2～8℃
自己注射製剤	抗体医薬品（オレンシア®等）	凍結を避け2～8℃

*冷蔵庫内の冷気の吹き出し口付近ではお薬が凍ってしまうことがありますので、ドアポケット等の冷風が直接当たらない場所で保管するのがおすすめです。

コロナ禍も落ち着いてきて、出かけることも増えてくると思います。暑い日に薬を車内に置きっぱなしにならないようお出かけの際には、お気をつけください。

お出かけの際、また災害時の備えとして、お薬とお薬手帳（コピーも可）をご準備下さいますようお願いいたします。



【文責：薬剤部 木下 乃江】

くしもと町立病院に新しい医師・職員が来ました

令和6年4月より、新入職員としてくしもと町立病院に来られた、医師を含めた職員をご紹介します。より良い病院にするべく、病院事業に取り組みたいと考えておりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。



ふくなが ともひろ
福永 朋洋 医師



いしざわ みちこ
石澤 命彦 医師



おかい よしひろ
岡井 佳弘 臨床検査技師



にしき りゅうと
仁木 龍登 医師



かいしち ゆうた
貝持 裕太 医師



またよし ゆうた
又吉 佑太 看護師

辞令交付式の様子



レディース外来 診察日変更のお知らせ

8月のレディース外来の診察日が以下のとおりに変更となります。

《変更後の診察日》

8月14日・8月21日（第2・3水曜日）

小児科 診察時間変更のお知らせ

7月以降の以下の診察日は、都合により午後の診察が15時からとなります。

《15時からとなる診察日》

7月4日 7月25日 8月22日

9月5日 9月26日 10月24日

※変更があった場合は、改めてお知らせいたします。

